

令和4年度 筑波大学(東京キャンパス)公開講座

共に学び合うことを目指した難聴理解教育を考える ～難聴理解授業の実際を通して～

新生児聴覚スクリーニングの普及や早期からの人工内耳装用により、通常の学級で学ぶ聴覚障害児は年々増加傾向にあります。聴覚障害のある幼児児童生徒にとって安心して学校生活を過ごすためには聞こえについて周囲の理解は欠かせません。本講座では、体験を通して聴覚障害について理解を深めたり、難聴理解授業の実際を紹介したりします。

実施期間 令和4年8月9日(火)

日程及び学習内容

日 程	学習内容	学習方法	講師
8月9日	10:00 ～ 11:00	聴覚障害の理解	筑波大学人間系 教授 原島恒夫
	11:15 ～ 12:30	難聴の疑似体験	附属聴覚特別支援学校 教諭 吉野賢吾
	13:30 ～ 14:45	聴覚障害理解のための教材と それを活用した指導・支援	千葉県教育庁東上総教育事務所 特別支援アドバイザー 田原佳子
	15:00 ～ 16:00	通常の学級における難聴理解授業の実際	世田谷区立駒沢中学校 主任教諭 山田勝巳

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 幼稚園、小学校・中学校・高等学校、特別支援学校の教員、言語聴覚士等

募集人数 20名

講習料 5,600円

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎（東京都文京区大塚3-29-1）

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより申し込みください(受講者IDの取得が必要です)。

<https://www.tsukuba.ac.jp/community/lifelong-extension/>

「申し込み方法」→「1.インターネットによる場合」→「公開講座管理システム」

(※IDの取得で申込完了ではありません。ID取得後、必ず申込手続きをしてください。)

※インターネットを利用できる環境にない場合は、以下の問い合わせ先にご相談ください。

申込締切 令和4年7月6日(水) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。

受講者決定後、受講決定通知と講習料の納入方法を郵送します。

納入は郵便局またはコンビニエンスストアからの振込となります。支払いの際の控えが領収証となります。個別の領収証等の発行はしていません。

〔問い合わせ先〕筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.g sienka@un.tsukuba.ac.jp